

ぬくもりセンター

(追分町マルチメディア街中にぎわい創出事業)

注意：本ページの内容は、平成13年度総務省補助金交付時のものであり、現状と異なる場合があります。

事業の概要

情報化拠点施設として「ぬくもりセンター」を町の中心市街地に建設し、展示・研修・交流施設を設け、中心市街地への流れを作り出すとともに、各公共施設と光ファイバ網及びISDNで接続し、総合行政情報等の受発信を行うことにより、住民サービスの向上と中心市街地の活性化を図ります。

施設の概要

- 施設名 ぬくもりセンター
- 施設場所 勇払郡追分町中央1番地40
- 総事業費 約146,000,000円（平成12年度分） 約144,000,000円（平成13年度分）
- 補助金額 約73,000,000円（平成12年度分） 約72,000,000円（平成13年度分）
- 事業年度 平成12年度から平成13年度

(1) 多目的情報ホール

テレビ会議システム、各種AV機器を備え、様々な研修及び講演等を行う研修施設。

(2) 地域情報センター

マルチメディア機器を通じて、行政情報・商工観光情報の入手及び公共施設の利用予約、インターネット体験等ができる展示・交流施設。

主なアプリケーション

(1) 地域情報提供システム

地域住民や町を訪れる方を対象に、商店街や地域の情報を提供することにより、中心市街地を活性化させることができる。

(2) 医療施設情報提供システム

テレビ会議システムにより、行政・福祉に関する相談を役場の担当職員と行うことができ、各種行政情報を入手することができる。

(3) 医療施設情報提供システム

テレビ会議システムにより、学校間交流の促進や他地域との交流を図り、VODサーバによる映像配信により、学習効果の向上が図られる。

イメージ図

